

# ICTイノベーションセミナー

## 人工知能と深層学習の活用

### ～景気指数判定・経済データ分析～

**日時** 2018/12/12(水) 16:15-

近年、進化を続けるハイパフォーマンスコンピューティング (HPC) は、ビッグデータ、クラウド、機械学習、人工知能 (AI) などの技術を結びつき、情報通信技術 (ICT) における新しいアプリケーション・サービスが生まれています。これらの情報通信技術の革新は社会や生活のあり方に劇的な変化もたらし、現代において、多くの分野で新しい大きな流れを形成しようとしています。

そこで今回はICTイノベーションセミナー「人工知能と深層学習の活用～景気指数判定・経済データ分析～」と題し、内閣府、消費者庁、日本IBMの方を講師に迎え、経済・経営・金融分野におけるAIと機械学習の活用を中心に高度計算基盤・情報通信技術の現在と未来を紹介するセミナーを開催します。

学生の皆さまはもちろん、教職員の方々のご参加を心よりお待ちしております。

名称： 第15回ICTイノベーションセミナー  
 開催日： 2018年12月12日(水曜日) 16:30-18:30  
 会場： 南大沢キャンパス・1号館1階 120講義室  
 問合せ先： 飯星博邦 (社会科学部 経営学専攻, iiboshi@tmu.ac.jp)  
 大久保寛 (システムデザイン研究科 情報通信システム学域, kanne@tmu.ac.jp)

#### プログラム

16:15-	開場
16:30-17:05(35分) [招待講演]	小寺 信也 氏(内閣府 政策統括官(経済財政分析担当)付参事官補佐(総括担当)) 「AIが日経新聞の記事から判定した景気指数 ～ディープラーニングを活用した新聞センチメント指数の開発」
17:05-17:40(35分) [招待講演]	中村 大輔 氏(消費者庁 消費者調査課) 「消費者庁実施の「健康と生活に関する社会実験」について」
17:40-18:15(35分) [招待講演]	岩田 恵氏(日本IBM システムハードウェア事業 シニアITスペシャリスト) 「機械学習と高速基盤が導くハイウェイ～経済データ自動分析」
18:15-18:30(15分) [質疑応答]	

主催： 首都大学東京・ミニ研究環「金融・科学・工学を融合する高性能計算基盤」



南大沢キャンパスへのアクセス



南大沢キャンパス内マップ

南大沢駅(徒歩2分)